

校友会だより

第8号

令和6年12月15日発行
豊昭学園校友会

E-mail koyukai@hosho.ac.jp

豊昭学園創立100周年に向けて

校友会会長 田中将隆



私は今、令和10年3月の浅草観音のご示現1400年祭に向けて取り組んでおります。浅草奉賛会として、浅草観光連盟、浅草商店連合会、料理飲食店会、各44町会連合会とともにマスコミ、東京都汽船(みやこきせん)、鳶職各界のもと、長年にわたり浅草神社において協議しております。

三社祭の神輿3体、金龍(きんりゅう)の舞、白鷺の舞、福寿の舞、浅草神社のびんざさら舞、浅草見番(けんばん)手古舞と3日間にわたり繰り広げられる豪華絢爛な絵巻を計画しております。なかでも船渡御(ふなとぎよ)は、3体の神輿が浅草から柳橋まで巡行し、御座船(ござぶね)に乗り換え、さらに品川の貴船(きふね)神社の3艘の御座船が合流して駒形橋まで向かいます。そして駒形堂(こまんどう)に一晩安置し、翌日浅草神社に戻るというものです。

豊昭学園も同じ年に100周年を迎えます。その時には在校生の皆さんも校友会の一員となりますが、ぜひ卒業生の皆さまとともに、我が学園に思いを寄せていただければと存じます。

校友会の皆様へ

豊島学院高校校長 鮎川尚文



校友会の皆さまには、日頃より多大なご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

豊島学院高等学校は創立92年目を迎えました。様々な学校改革を経て、現在では普通科のみの高校となっておりますが、創立以来の建学の精神「自主・自律・平和」を大切に、「社会貢献を志す生徒の育成」の教育方針は受け継がれています。

会員の活躍も最近目覚ましく、パラ陸上では田巻佑真君が200mで、パリ2024パラリンピック・ブラインドフットボールでは泉健也君が出場を果たしました。校友会のそれぞれの道で活躍する姿を見て、感慨深い思いを抱いています。今後の活躍を応援したいと思います。

学生時代に築かれた友情や思い出は、時を超えていつまでも私たちの心に残ります。校友会がそのような特別なつながりを深める場として、さらに発展することを祈念いたします。

校友会の皆様へ

昭和鉄道高校校長 桑田達也



校友会の皆様には、益々御健勝のことと存じます。また、日頃より何かとご支援いただき、誠に有り難うございます。感謝申し上げます。

今学期は豊昭祭や体育祭など多くの学校行事が開催されました。豊昭祭では2日間で7,000名を超える来場者を迎え、コロナ禍前と同じように活気にあふれたものとなりました。生徒達が精一杯来場者をもてなす姿、笑顔にあふれ友人達と楽しそうに活動している姿を見て、こちらまでも心楽しく感じました。体育祭では赤・白・青・緑・黄の5団が競技に、応援演舞にとそれぞれ鎬を削り、とても充実したものとなりました。校友会から頂きました「優勝旗」は、今年度「白団(B組)」に渡りました。

また、昭和鉄道の2学期といえば、3年生の進路が大詰めを迎える時でもあります。近年、鉄道企業への就職は好調でしたが、今年は特にその傾向が顕著で、7割(就職希望者のうちでは8割)の生徒が鉄道企業より内定を頂いております。今後も多くの生徒が鉄道企業より内定を頂けるよう頑張っておりますので、何卒、御協力の程お願い申し上げますとともに、校友会の益々の発展をお祈り申し上げます。

「青春と豊昭と一生」

羽部真悟(鉄道科)



2013年3月に本学園を卒業し、本年度から本学園の鉄道科専任教員として奉職いたしました。本学園を卒業後は、京浜急行電鉄で駅係員を2年間、車掌を2年間、運転士を5年半経験し、今に至ります。

私自身、本学園での3年間は、当時の先生方の指導のおかげで、クラス活動・部活動・学校行事等全てにおいて、非常に充実していたと感じています。未だに同級生と付き合いがあるだけでなく、皆が当時の思い出を鮮明に覚えています。同級生とお酒を酌み交わせば、朝から終電まで思い出話が尽きない程です。

教師となった今では、生徒の大切な3年間を預かるという責任を感じると共に、「一生涯、思い出話が溢れかえるような学校生活になってほしい」、そんな思いを持って彼らの学校生活を応援しています。生徒一人ひとりが輝くことができる豊昭学園だからこそ、実現できると確信しています。私が大好きだった豊昭学園。本学園で教員として働くことができていることを非常に嬉しく思います。鉄道企業で培ってきた能力を活かして、生徒達が充実した学校生活を送れるよう尽くすと共に、諸先輩方が築き上げてきた本学園の益々の発展に貢献してまいります。

校友会って？

- Q. 校友会とは？
 - A. 豊島学院高校と昭和鉄道高校の卒業生、ならびに教職員旧教職員で成り立つ組織です。
 - Q. 入りたい人だけ加入するの？
 - A. 卒業すると同時に、全員が自動的に校友会会員となります。
 - Q. 会費はかかるの？
 - A. 卒業する際に、諸経費の中から入会金をいただいています。それ以降の会費については検討中です。規約に基づき、総会の際に参加費をいただいています。
 - Q. 定期的な集まりはあるの？
 - A. 毎年1回、7月第1土曜日に通常総会が行われています。詳しくは学校のホームページ (<http://www.hosho.as.jp>) をご覧ください。
 - Q. 評議員って何？
 - A. 卒業時にクラスから2名評議員を選出し、学校との連絡を取ってもらっています。その中でも常任評議員は、常任評議員会に参加し、積極的に活動しています。
- ★卒業生と学校、卒業生と卒業生をつなぐ輪、それが校友会です！★

豊昭祭に参加しました！

令和6年9月開催、第62回豊昭祭。今年も2日間、一教室を「校友会コーナー」として参加いたしました。来校者すべての方の休憩室の役割がありつつ、校友会会員の親交の場と同時に、学校の歴史をお伝えする写真などの展示をして、あらゆる方により豊昭学園のことを知っていただく場や機会を提供することも目的のひとつでした。今回は展示写真を少しばかりリニューアル。卒業アルバムより学年集合写真や当時の教職員の皆様の写真をピックアップしました。展示に目をとめてくださった方々は、豊昭学園今昔話に花が咲きました。



時と場所が見事マッチして、思いがけず卒業以来の感動の再会を果たしたり、懐かしのクラブ顧問にご家族を紹介するほっこりな一幕、先生を囲んでの談笑、ネパールサーで登場の現役生に一気に華やぐ教室、



恒例の鉄道談義に昭鉄校歌のあれこれ、すっかり豊昭祭の一母体と定着したようで待ち合わせ場所にしたりまったり過ごす常連さん…今年もいろんなシーンが見られた終始笑顔やかな空間でした。

気軽に懐かしの母校訪問ができる豊昭祭。校友会会員皆様の思い出の架け橋に第63回豊昭祭でもなれますように！ 次回も皆様の来校来室をお待ちしております。



第17回 豊昭学園校友会 通常総会・懇親会



近所の小中学校でボランティア活動中・牧野先生



令和6年7月6日(土)、総会・懇親会ともにホテルメトロポリタン(池袋)で執り行われました。総勢117名の出席。学園からも中野理事長を始め理事、両校長、現役の先生方、また18名の歴代の教職員の皆様も出席くださいました。

総会では令和5年度の事業報告、会計報告、その他令和6年度活動案、予算案が承認されました。通常総会・懇親会の案内において参加費箇所を更に明確化、別紙資料に議案番号を記入などのご意見をいただきました。次回の開催に繋げてまいります。

総会後はお楽しみのアトラクション。鉄道写真家・櫻井寛氏(昭和47年3月昭和鉄道卒)による講演。演題は「世界の鉄道ナンバーワン」。櫻井氏がこれまで世界95カ国の鉄道取材した中から、世界初の鉄道、世界最速のSLといった鉄道のあれこれ世界一を写真や動画と共にご紹介していただきました。美しく生き生きとした写真に魅了され、感嘆の声が上がりました。

懇親会は、昨年は見送りをされていたおなじみさんも復活、また令和卒業チームも7名と新旧取り混ぜ、また北海道、新潟県、静岡県など遠方よりはるばる参加の会員の方もいらして大いに盛り上がりました。学校が「実業」から「学院」へと変遷があり仕方ないことでしょうか、年々実業卒の方の参加が少なくなっていくのは少々寂しくも感じられました。

校友会通常総会・懇親会は、毎年7月第1土曜日に開催されます。お一人でも、また皆様お誘い合わせでも、是非足をお運びくださいませ。



↑親子2世代でご出席↓



「山の会」に入り、春は新緑、秋は紅葉の山を歩いています・須田先生



それぞれの担任の先生と!



**次回:豊昭学園校友会
第18回通常総会・懇親会 令和7年7月5日(土)**
詳細は5月頃、学校HP校友会のページをご参照ください。
皆様どうぞ今からご予約くださいませ!

原稿募集!

【郵便】
〒170-0011
東京都豊島区池袋本町
2-10-1
豊昭学園 校友会事務局
【メール】
koyukai@hoshu.ac.jp

【編集後記】

今年も残り僅かとなりました。1年経つのは早いですね。校友会最大行事である通常総会・懇親会も、反省点が幾つかありましたが大盛況で終えられて安堵しております。豊昭祭にも多数の卒業生がいらしてくださいました。改めて御礼を申し上げます。今後も校友会により一層のご理解とご協力をお願いいたします。豊昭学園は令和10年度に100周年を迎えます。(S.Y.)

OB 高田明洋先生/牧野操先生/山村登先生/須田泰雄先生/石垣敏夫先生/板東功先生/図師透先生/品川裕先生/杉山正勝先生/菅野正人先生/飯山高志先生/村田茂先生/山内雅昭先生/鈴木浩之先生/鈴木実子様/桜田菊子様/吉尾雅之様/社孝幸様

ご来場いただいた教職員の皆様

現役 中野潤理事長/島根雄一理事/鮎川尚学院校長/桑田達也鉄道校長/森暁学院教頭/松井浩鉄道教頭/本田有香先生//小山英伸先生/樋口昌明先生/石井雅子先生/上坂直子先生/黒田裕子先生/秋山裕彦先生/小島学先生/矢野恵大先生/松江真奈美先生/小林誠先生/羽部真悟先生

返信葉書通信欄より

91歳、自力の参加が厳しく/
伊藤三郎先生
体調不良のため欠席/植松重雄先生
骨折治療のため不参加/長谷川善範先生
体の状態があまり優れず欠席残念/
中北幸得先生
現在療養中にて欠席/佐藤貞二先生
5/2高齢運転講習合格。5/11水泳マスターズ優勝。月1回ゴルフ、週5回プール、物忘れ少々/山口博先生
あせらず、ゆっくりとした暮らし。孫がひとり増えて会いに行くのが楽しみ/
立石隆子先生
充実した毎日を送っています/
大淵利一先生

計報:近藤辰春先生・織田斉先生・藤森健二先生
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

朝から晩まで東西南北、地域貢献活動を中心に駆けずり回る日々・杉山先生

第51回日象展では鉄道の絵を描きました・菅野先生

家事手伝いを主に過ごす日々・鈴木先生